

心理療法概論

科目ナンバリング CLI-206
選択 2単位

森脇 愛子

1. 授業の概要(ねらい)

心理学的支援の実践では、クライアントが抱える心理的苦悩等のアセスメントに基づき、具体的なアプローチや介入につなぐことが求められる。本講義では、代表的な心理療法並びにカウンセリングの歴史・概念・意義、訪問による支援や地域支援、良好な人間関係を築くためのコミュニケーションの方法、プライバシーへの配慮、心理に関する支援を要する者の関係者に対する支援、心の健康教育を中心に学ぶ予定である。

2. 授業の到達目標

心理学的支援法の考えかたや方法など、基本的事項を修得する。

3. 成績評価の方法および基準

試験80%および授業内課題20%にて評価する。

4. 教科書・参考文献

教科書

適宜紹介する。

参考文献

適宜紹介する。

5. 準備学修の内容

授業内容について関連書籍を読み、授業にのぞむこと。

6. その他履修上の注意事項

授業の進行状況によって、授業計画には若干の変更がありうる。

※授業においては、他受講者に迷惑をかけることはおこなわないこと。

※ 2018年度以降の入学生には、公認心理師受験資格に必要な科目です。

2017年度以前の入学生は、心理学科のホームページを参照してください。

7. 授業内容

【第1回】 イントロダクション

【第2回】 代表的な心理療法並びにカウンセリングの歴史、概念、意義及び適応について学ぶ

【第3回】 人間性アプローチ

【第4回】 精神分析理論

【第5回】 認知行動理論

【第6回】 集団療法

【第7回】 家族療法

【第8回】 構成主義/表現芸術療法

【第9回】 訪問による支援や地域支援の意義

【第10回】 良好な人間関係を築くためのコミュニケーション

【第11回】 心理療法及びカウンセリングの適用の限界/要支援者の特性や状況に応じた支援方法の選択、調整

【第12回】 プライバシーの配慮

【第13回】 心理に関する支援を要する者の関係者に対する支援

【第14回】 心の健康教育

【第15回】 まとめと試験